



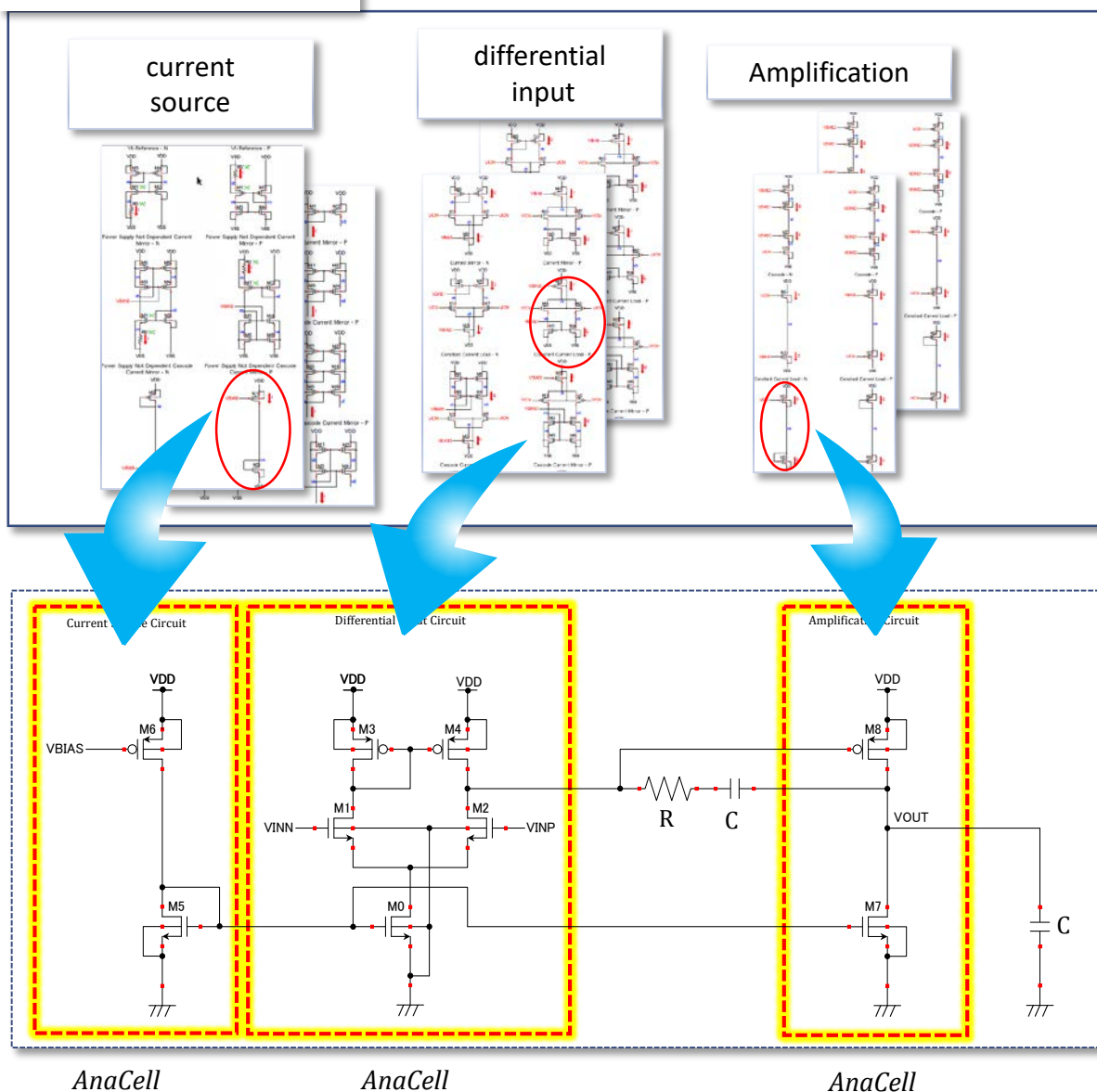
セルベースのアナログ回路設計

SX-Meister Asca-Advanced

AnaCellによる革新的なセルベースのアナログ回路設計

アナログ回路をセルベースで設計、実設計と同様、ボトムアップ形式で回路を定量的、かつ効率よく組み上げていく設計手法を実装、設計効率を向上、設計手法の標準化と設計の見える化を実現、設計資産の再利用を促進

AnaCellライブラリ

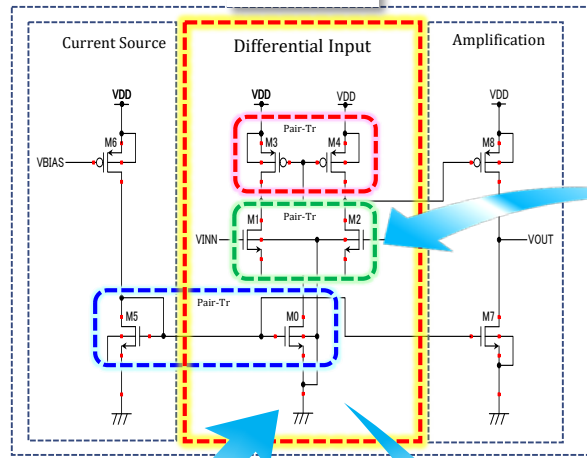


AnaCell(*)とは、汎用的に利用されている要素単位の回路セルです。AnaCellによるセルベースの回路設計手法によりバイアス設計のイタレーションやバジェットティング、トポロジーの検討などを定量的に効率よく行えます。

* AnaCell 特許出願中

■AnaCellによる設計の特長

着目AnaCell



設計手法の標準化、設計効率の向上

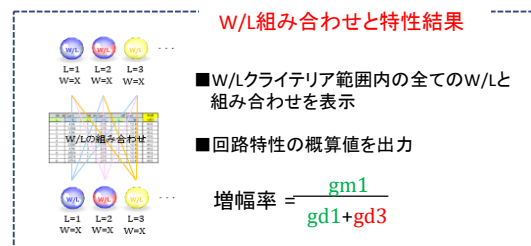
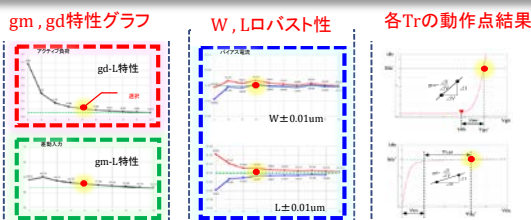
■DCバイアス入力式

s.t. VICM = va

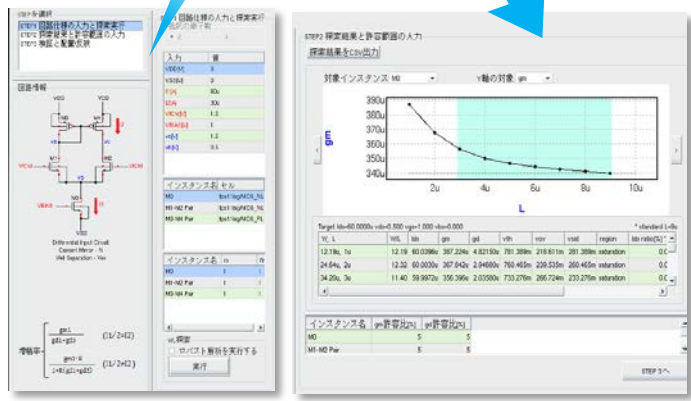
VICM	= Vds0 + Vgs1 = Vov0 + Vsato + Vov1 + Vthn1
VBIAS	= Vgs0 = Vov0 + Vthn0
va	= VDD - Vgs3 = VDD - (Vov3 + Vthp3)
vb	= Vds0 = Vov0 + Vsato



見える化による品質確保と資産化の促進



AnaCell Assistantによる容易な操作



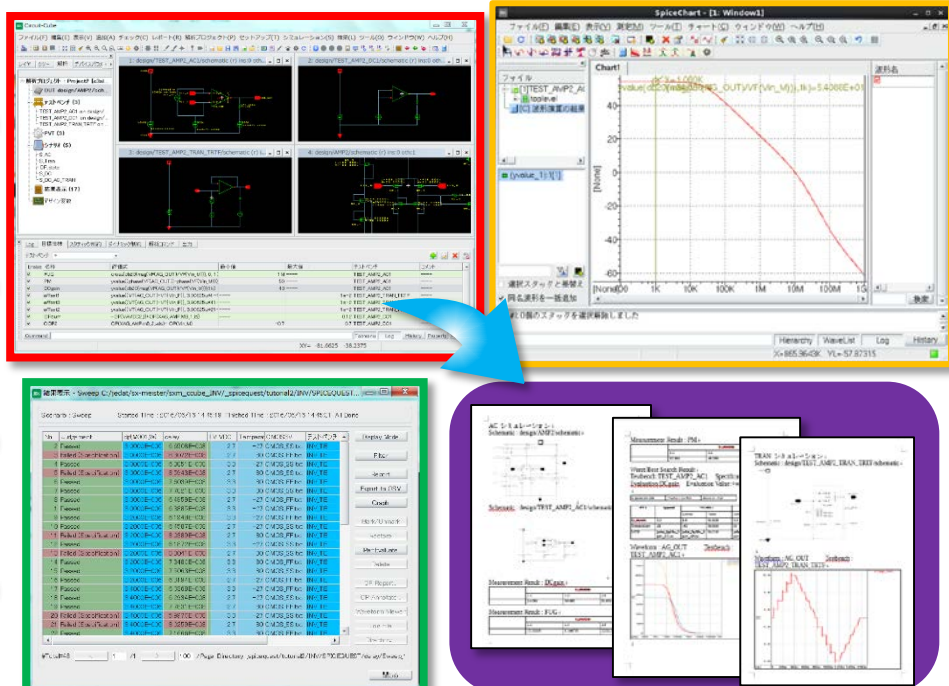
■その他の特長

OpenAccess PDKサポート

解析設定 デバッガ

統合検証

ドキュメント生成



■サポートプラットフォーム
・Windows/Linux

詳しくは[こちら](#)からお問い合わせください。